

IT時事ネタキーワード「これが気になる！」(第50回)

まだ間に合う「キャッシュレス還元」徹底活用術

2019.10.24

2019年10月1日から、消費税および地方消費税の税率が10%に引き上げられた。筆者も増税前の9月中にいろいろな買い物をしておいたが、いざ10月になったら、買い物をするたび、本体価格と実際の支払額の割り増し感を実感する今日このごろだ。

消費増税とともに、軽減税率制度も施行されている。例えば外食や酒類を含まない飲食料品の消費税は8%。ショッピングモールのフードコートががら空き、といった現象も報道されている。フードコートで食べれば「外食」が適用され10%だが、テークアウトなら飲食料品の販売となり8%。それ故、フードコートで食べずに持ち帰る人が急増、ということらしい。

さらに、このコラムの「忙しいアナタにピッタリ。スマホ決済を賢く使え」で、今年初頭あたりから普及しつつある、スマホを使った新しい決済サービスを紹介した。消費増税に伴い、2020年6月30日までの9カ月間、消費税率引き上げによる景気対策で、いわゆる「キャッシュレス決済」に対してポイント付与や還元を行うキャッシュレス・消費者還元事業も始まっている。

10月以降の買い物のレシートを見ると、税込みと外税、税率10%と8%、さらにキャッシュレス還元などの項目がずらりと並ぶ。これはなかなか複雑だ。どう慣れればいいのかと戸惑ってしまう。



7P ジャッキーカワイ*ス 28g	*128
野菜	*170込
7P穂先メンマ	*118
7Pラトウイ	*138
ト*ライロイアルリミット* 500ml	265
キリン一番搾り清澄み 500ml	265
サッポロ黒ラベル 缶 500ml	265

小 計 (税抜 8%)	¥836
消費税等 (8%)	¥66
小 計 (税抜10%)	¥795
消費税等 (10%)	¥79
小 計 (税込 8%)	¥170
合 計	¥1,946
(税率 8% 対象)	¥1,072
(税率10% 対象)	¥874
(内消費税等 8%)	¥79
(内消費税等10%)	¥79
キャッシュレス還元額	-38
PayPay支払	¥1,908
お買上明細は上記のとおりです。	
[*]マークは軽減税率対象です。	

消費税アップ後の筆者の買い物レシート。なかなか複雑だ

「キャッシュレス還元 x 軽減税率」で増税前より安いと評判

その一方で、軽減税率とキャッシュレス還元を合わせると、増税前より安くなる現象も起きている。

実際に、9月中に米を買っておこうと思った筆者。いつもの通販ショップでは10月から新米を扱うとのことで、泣く泣く増税後に購入した。すると軽減税率適用(税率8%)で税率は変わらず、10月からのキャッシュレス・消費者還元事業の適用に加え、ショッピングサイトのキャンペーンで合計12%の還元、まさに増税前より安い現象に遭遇した。

さらに、9月中にトイレペーパーなどの紙類を買っておかず後悔していたが、10月5日にドラッグストアで紙類を購入。「PayPayで支払ったら20%還元」という文字。後で調べると「PayPayの日」という1周年記念のキャンペーンが適用されていた。

このように軽減税率、キャッシュレス還元、キャッシュレスサービスやショッピングモールのキャンペーンなどが加われば、かなりおトクなのが分かった。ただ、軽減税率は分かりづらい。またキャッシュレス還元は、2%と5%と2種類あるうえ、対象店舗はどこか。あと、どのキャッシュレスサービスがおトクなのか。キャンペーンはどう探せばいいのか。疑問は山ほど湧いてくる。

検索サイトやアプリを活用。よりおトクに利用する… 続きを読む